

上農振第14233号
令和4年4月13日

名立区地域協議会
会長 原田 秀樹 様

上越市長 中川 幹太
(農村振興課)



ろばた館の存続に関する意見書について (回答)

令和4年3月15日付けで提出のあった標記の意見について、下記のとおり回答します。

記

貴地域協議会におかれましては、ろばた館に関して自主的に御審議いただくとともに、区民アンケートを実施して地域の皆さんの意見を把握され、総括的な考察・検討を行った結果として、意見を取りまとめた御尽力に敬意を表します。

このたびのろばた館の存続に関する意見の取りまとめ内容を拝見し、地域の皆さんがろばた館を中山間地域振興の中心施設として必要としている意向を改めて確認いたしました。

地域の皆さんの意向に一定の理解は致しますが、これまでも「ろばた館の在り方に関する行政懇談会」等で説明したとおり、利用者が設置当初から大幅に減少し、近年も減少傾向にあり、また、施設の主要部分の耐用年数が経過していることや収支の状況などを総合的に勘案いたしますと、持続可能な行財政運営の確立を目指す市といたしましては、この時期に機能を集約する方向で検討を進めていきたいと考えております。

その一方で、ろばた館を拠点にした名立区に活力が生まれる取組を生み出すことができるかなどを、貴地域協議会をはじめ、名立まちづくり協議会や地域の皆さんと将来を見据えて必要と考えられる対応について協議し、理解と納得を得ながら、ろばた館の在り方について方向性を定めていきたいと考えております。